

群馬コンベンションセンターの管理における指定管理者制度活用の実施方針

令和 7 年 6 月

1 基本的事項

(1) 施設の概要

所在地	高崎市岩押町 1 2 番 2 4 号
設置年月日	令和 2 年 4 月 1 日
敷地面積	111,768 m ²
総延床面積	67,327 m ² （立体駐車場等約 34,500 m ² を含む。）
主な施設・建物	○展示棟・会議棟（延床面積 32,226 m²） ・展示場 10,000 m²（3 分割可） ・メインホール 1,330 m²（3 分割可） ・中会議室（4 室） 各 300 m²（2 分割可） ・小会議室（2 室） 各 75 m² ・特別応接室、交流室、ホワイエ、パントリーなど ○その他の施設 ・屋外展示場 20,000 m²超 ・駐 車 場 約 2,000 台 （立体駐車場 約 1,400 台、平面駐車場 約 600 台） ※平面駐車場の約 90 台分については、指定の期間中に管理の範囲から除外する場合があります

(2) 施設の設置目的

人、情報及び技術の交流を促進する展示会、学術会議その他の催物の場を提供することにより、本県における産業、学術及び文化の振興を図ることを目的とする。

(3) 指定管理者制度活用の目的

民間等が持つ創造的で柔軟な発想や豊富な知識を活用することにより、施設の効用を最大限発揮し、利用者へのサービスを向上することが可能と考えられることから、指定管理者制度を採用する。

(4) 指定の期間（予定）

5 年間（令和 8 年 4 月～令和 1 3 年 3 月）

(5) 利用料金制採用の有無

利用料金制を採用する。

(6) 県への納付金

ア 県への納付金は、固定納付金及び精算後納付金とする。

イ 固定納付金の金額は、5 年間で 1 億円以上とし、応募者が提案するものとする。

ウ 精算後納付金の金額は、年度ごとの指定管理業務（下記(8)ア(ウ)自主事業を除く）に係る収入合計額から支出合計額（固定納付金を含む。）を差し引いた額の二分の一とする。

(7) 施設の管理運営方針

ア 設置目的を達成するために施設の効率的かつ効果的な管理を行い、利用者の利便性の向上や管理経費の節減を図る。

イ 公の施設であることを常に念頭に置いて、公平な管理運営を行い、快適かつ安全な利用を確保する。

ウ 利用者の意見を管理運営に反映させ、利便性の向上や事業内容の充実などサービスの向上を図る。

エ 交流人口を増加させ、新たな人やモノの流れを生み出し、本県経済の発展につなげるため、県内利用者に加えて、県外利用者の獲得を図る。

オ 「Gメッセ群馬クリエイティブ拠点化基本構想」に基づき、群馬県のクリエイティブ拠点としてのブランド確立につなげるため、クリエイティブ関連イベントの開催やロケ地としての更なる活用により情報発信の強化を図る。

(8) 指定管理者が行う業務の範囲（業務内容、要求水準、成果目標等）

ア 業務内容

(ア) 施設の利用に関する業務（TUMO Gunma 及び tsukurun TAKASAKI に関するものを除く）

- ・施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）の利用の承認等に関する業務
- ・施設等の利用の承認の取消し等に関する業務
- ・施設の休館日の設定に関する業務
- ・施設等の利用料金の收受等に関する業務
- ・施設の利用促進に関する業務

(イ) 施設等の維持管理に関する業務

(ウ) 自主事業（指定管理者が自ら企画・立案する事業（イベント、施設利用者サービス等）であって、設置目的及び管理運営方針の範囲内で行う事業）

(エ) その他、群馬コンベンションセンターの管理に関する事務のうち、知事が別に定める業務

イ 要求水準

別途定める仕様書において、個々の事業区分ごとに具体的な要求水準を定める。

ウ 成果目標

①年間来場者数 350,000 人（TUMO Gunma 及び tsukurun TAKASAKI の来場者を除く）

②稼働率（稼働日数÷利用可能日数）

- ・展示ホール 60%以上
- ・メインホール 80%以上

※その他、応募者にも具体的な成果目標を提示させる。

2 募集及び候補者選定等に関する事項

(1) 募集の方法

公募とする。

(2) 審査の方法及び選定基準等

ア 審査の方法

候補者選定における透明性・公正性を高めるため、民間委員で構成する選定委員会を設置し、応募者から提出された事業計画書等について、募集要項において定める選定基準に基づいて総合的な審査を行う。

イ 選定委員会の構成

選定委員会は、コンベンション分野に関する有識者、財務会計及び労務管理等に関する有識者、施設利用者などで構成する。

ウ 選定基準

(ア) 指定管理者の指定を受けようとする団体が、事業計画に沿った管理を安定して行う能力を有すること。

(イ) 事業計画の内容が、利用者の平等な利用を確保できるものであること。

(ウ) 事業計画の内容が、当該施設の設置の目的を効果的かつ効率的に達成できるものであること。

(エ) 事業計画の内容が、稼働率の向上、収入の増加、施設の管理運営に係る経費の縮減を図るものであること。

(オ) 事業計画の内容が、利用者要望への対応、地域貢献、防災対策・緊急時の対応やその他必要と認める基準を満たすものであること。

※ 選定基準ごとの詳細な審査項目、審査内容及び配点については、選定委員会決定し、募集要項において定める。

エ 審査経過の公開

応募者及び提出された事業計画の概要、選定委員会の審査概要及び審査結果は、応募者の利益及び選定の公正性を損なわない範囲で、逐次公開する。

3 今後の日程（予定）に関する事項

実施方針の県議会への報告	令和7年	6月
選定委員会の設置		6月
募集期間		7月～8月
審査の実施		9月～11月
候補者の選定（候補者としての適否の判定）		11月
指定及び債務負担行為に係る議案上程 （審査経過の県議会への報告）		11月
指定、協定の締結、引継	令和8年	1月～3月
指定管理期間開始		4月

4 （参考）現在の管理状況

(1) 施設の管理者

Gメッセ運営共同事業体

(2) 施設管理経費の実績（令和5年度 指定管理業務相当部分）

単位：千円

収入		支出	
利用料収入 (施設、設備・備品、光熱水費)	473,510	人件費	48,194
利用料収入 (来場者サービス(自販機等))	4,240	管理運営費	13,358
利用料収入(駐車場)	50,153	光熱水費	74,438
		修繕費	4,930
		施設保守管理委託費	244,410
		一般管理費	30,826
		租税公課費	30,115
		県への固定納付金	12,000
		県への精算後納付金	34,816
収入合計	527,903	支出合計	493,087

(3) 施設利用の実績

	年間来場者 (人)	稼働率(%)		備考
		展示ホール	メインホール	
令和2年度	146,118	16.2	44.6	
令和3年度	916,572	75.9	63.4	展示ホールにワクチン 接種センター設置
令和4年度	338,433	59.1	74.3	
令和5年度	335,775	47.9	72.6	